

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

第 102 回「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)の 調査結果のご報告

京都銀行ならびに京都総合経済研究所では、地元京都における景気動向および企業活動の変化をタイムリーに把握するため、今般、京都府内企業を対象に「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)を実施いたしました。その調査結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

<要 旨>

京都企業の業況判断 DI 値(「良い」－「悪い」)は、全産業ベースで前回 5 月調査の +4 から 3 ポイント低下して今回 8 月調査では +1 となりました。足元では回復の動きに一服感もみられますが、これで 5 四半期連続のプラス(「良い」超)水準確保となり、京都企業の景況感は底固く回復基調を持続しています。

製造業(+6→+4)は 2 ポイントの低下で改善が一服したものの、機械業種(+27→+25)を中心に安定しており、6 四半期連続となるプラス水準で推移しています。一方、非製造業(+2→▲2)は 4 ポイント後退でプラス水準を解消し、改善の動きに足踏みがみられます。なかでも前回調査で大幅改善を示した小売業やサービス業などの個人消費関連業種が、足元では 7 月の西日本豪雨や猛暑の影響もあり悪化し、非製造業全体の押し下げ要因となっています。

規模別では、調査対象企業の 7 割超を占める小規模企業(+3→+2)がプラス幅を小幅縮小しましたが、4 四半期連続のプラス水準で安定しており、回復の裾野への広がりは続いています。

先行きについては、今回調査の +1 から +2 へと 1 ポイント上昇して着実にプラス圏を維持するとし、製造業(+4→+10)は 6 ポイント上昇で回復の動きを再加速する一方、非製造業(▲2→▲5)はマイナス幅を拡大するとの慎重な見方となっています。

人手不足感の拡大や貿易摩擦の激化など不透明感も残る中、今般発生した台風 21 号被害による輸出やインバウンド消費への影響を最小限に抑え、そのうえで足元で悪化している個人消費関連が再び回復に向かうかが試される局面を迎えています。

以 上

第 102 回「京銀クォーターリー・サーベイ」調査結果

(京都企業の景気動向調査)

～2018年8月調査～

目 次

I. 調査対象、集計・分析方法 ————— (表紙裏面)

II. 業況判断調査 ————— p. 1

1. 要約
2. 調査結果について
3. 業況判断D I の推移(総合、規模別、業種別)
4. 企業活動の状況(主要項目D I 値の総括表)
5. 業種別の企業活動D I の推移(全業種、製造業、非製造業、機械業種)

III. 実数調査 ————— p. 9

・売上高、経常利益、設備投資額、I T 投資、研究開発費

IV. 付表・付図 ————— p. 11

- (1) 付表：項目別D I と主な変動業種
- (2) 付図：業種別業況判断の推移（産業天気図）

2018年9月

京 都 銀 行

株式会社 京都総合経済研究所

I. 調査対象、集計・分析方法

1. 調査対象期間 2018年8月1日～8月15日
 【参考】期間中の為替相場（中心、平均値）… 111.24 円／ドル
 ” 株価（日経平均終値の平均値）… 22,437.30 円

2. 調査対象企業数 京都府に本社を有する企業を中心に486社
 （京都銀行本支店96ヵ店の取引先より選定）

3. 今回の回答社数 486社中 441社（回答率90.7%）

製造業	219	非製造業	222	
和装繊維	9	卸売業	72	
その他繊維	14	和装繊維	(6)	
金属製品	25	その他繊維	(11)	
機械業種	76	機械器具	(12)	
一般機械	(30)	食料品	(6)	
電気機械	(25)	その他	(37)	
輸送機械	(6)	小売業	31	
精密機械	(15)	建設業	50	
食料品	30	不動産業	14	
木材・木製品	6	運輸・倉庫業	19	
紙加工・印刷	19	サービス業	36	
化学	12			(従業員数)
プラスチック製品	7	大規模企業	15	(500人以上)
窯業・土石	6	中規模企業	95	(100～499人)
その他製造	15	小規模企業	331	(99人以下)

4. 集計・分析方法

「景況判断調査」における「DI」(ディフュージョン・インデックス)の計算方法は以下の通り。

DI＝「第1選択肢の回答社数構成比(%)」－「第3選択肢の回答社数構成比(%)」

例えば、業況判断では第1選択肢「良い」の社数構成比から第3選択肢「悪い」の社数構成比を引いて算出している。

(例)	業況判断	第1選択肢「良い」	40%	20%
		第2選択肢「普通」	30%	40%
		第3選択肢「悪い」	30%	40%
		DI (ディフュージョン・インデックス)	+10	▲20

Ⅱ．業 況 判 断 調 査

1. 要約

- 全産業D Iは改善一服も、5 四半期連続のプラス水準を確保で回復基調を持続。
- 製造業は2ポイントの低下で改善一服も6 四半期連続でプラス水準を確保。
- 非製造業は4ポイントの後退でマイナス水準に転じ改善の動きに足踏みがみられる。

業況(現況)判断の特徴

業況判断D I 値は、前回5月調査の+4から3ポイント低下して+1となり改善一服も、5 四半期連続で安定してプラス水準を確保している。非製造業がマイナス水準に転じたものの、製造業がプラス水準を維持しているほか、小規模企業が4 四半期連続でプラス水準を確保し回復の裾野への広がりも続いているなど、京都企業の景況感は底固く回復基調を持続している。

製造業

前回の+6から今回は+4へと2ポイント低下で改善一服も、6 四半期連続で安定してプラス水準を確保し、回復基調を持続している。個別業種をみると、紙加工・印刷(▲5 →▲32)が大幅にマイナス幅を拡大したほか、化学(+33→+8)が大幅にプラス幅を縮小したものの、機械業種(+27 →+25)や金属製品(+30→+32)が好調を持続したほか、和装繊維(▲33→▲11)が大幅にマイナス幅を縮小している。

非製造業

前回の+2から今回の▲2へ4ポイント後退でプラス水準を解消し、改善の動きに足踏みがみられる。個別業種をみると、建設業(▲4→+8)がプラス水準に転じたものの、小売業(▲3→▲13)やサービス業(+3→▲6)などの消費関連業種が悪化し、卸売業(5業種)全体(+6→▲7)もマイナス水準に転じた。

規模別

中規模企業(+6→▲5)がマイナス水準に転じたものの、大規模企業(+7→+13)がプラス幅を拡大し、小規模企業(+3→+2)が4 四半期連続でプラス水準を堅持した。

業況の先行き(3ヵ月後)の予想

先行き(3ヵ月後)については、全産業ベースで+1から+2へと1ポイント上昇し、プラス水準を維持するとしている。製造業(+4→+10)は6ポイント上昇で回復の動きが再加速する一方、非製造業(▲2→▲5)はマイナス幅を拡大すると慎重な見方となっている。

表1 業況判断D I (「良い」と答えた企業の割合－「悪い」と答えた企業の割合)の推移

	(社数)	2017年	2018年			
		11月	2月	5月	8月 (前回予想)	11月(予想)
全産業	440	2	5	4	1 (3)	2
製造業	218	5	9	6	4 (8)	10
非製造業	222	▲ 1	1	2	▲ 2 (▲ 3)	▲ 5
大規模企業	15	21	0	7	13 (7)	20
中規模企業	94	▲ 1	5	6	▲ 5 (5)	▲ 7
小規模企業	331	2	5	3	2 (2)	4

2. 調査結果について

- 京都企業の業況判断D I は、全産業ベースで前回 5 月調査の+4 から今回 8 月調査では+1 と 3 ポイント低下して改善が一服したものの、5 四半期連続のプラス水準を確保し、京都企業の景況感は回復基調を持続し底固く推移している。
- 製造業(+6→+4)は 2 ポイント低下し改善一服も、6 四半期連続でプラス水準を確保し回復基調を持続している。一方、非製造業(+2→▲2)は 4 ポイント後退でプラス水準を解消し、改善の動きに足踏みがみられる。
- 業種別では、製造業では機械業種が受注の増勢を背景に好調を持続しているほか、金属製品、化学、窯業・土石も堅調に推移している。非製造業では、建設業、不動産業が堅調なものの、前回 5 月調査で大幅改善を示した小売業やサービス業などの消費関連業種が 7 月の西日本豪雨や猛暑の影響もあり悪化して、再び 2 月水準近くまで後退し、非製造業全体の押し下げ要因となっている。
- 規模別では、調査対象企業の 7 割超(75%)を占める小規模企業(+3→+2)がプラス幅を小幅縮小するも 4 四半期連続のプラス水準で安定しており、回復の裾野への広がりは続いている。
- 各項目別では、製造業と非製造業で大きく内容を異にする。製造業では売上は低下したものの、受注・需要が先行きも含め底固く推移し、販売価格も中立水準まで改善したことから収益は若干改善し、総合判断は先行きを含め堅調に推移している。しかし、非製造業については販売価格がプラス(「上昇」超)水準で安定しているものの、受注・需要がマイナス幅を一段と拡大しているため、売上が製造業に比べ大幅にマイナス(「弱含み」超)幅を拡大し、収益も悪化したことから、総合判断もマイナス圏に転じた。こうしたなか、設備投資(中小企業)に関しては、マインドD I (▲10→▲6)はマイナス幅を縮小するも依然慎重姿勢が続いているが、実数調査における新年度(2018 年度)計画では 2 年ぶりに前年度比増額が示されるなど、漸く薄日が差す兆しがみられる。
- 先行きについては、今回調査の+1 から+2 へと 1 ポイント上昇し、着実にプラス圏を維持するとしている。製造業(+4→+10)は 6 ポイント上昇で回復の動きを再加速する一方、非製造業(▲2→▲5)はマイナス幅を拡大するとの慎重な見方となっている。
- このように、今回調査では、非製造業の一部では改善の動きに足踏みもみられるが、京都企業全体としての景況感は回復基調を持続していることが確認された。ただ、国内においては、長引く人手不足の深刻化のほか仕入価格や原油価格のこのところの上昇、海外においては、貿易摩擦の激化や新興国の経済リスクの高まりによる世界経済の下振れ懸念など、先行きへのリスク要因も残る。

こうした中で、今般発生した台風 21 号被害による輸出やインバウンド消費への影響を最小限に抑え、そのうえで足元で悪化している個人消費関連が再び回復に向かうかが試される局面を迎えている。

3. 業況判断D Iの推移

図 1-1 業況判断D I 推移（「良い」企業の割合－「悪い」企業の割合）

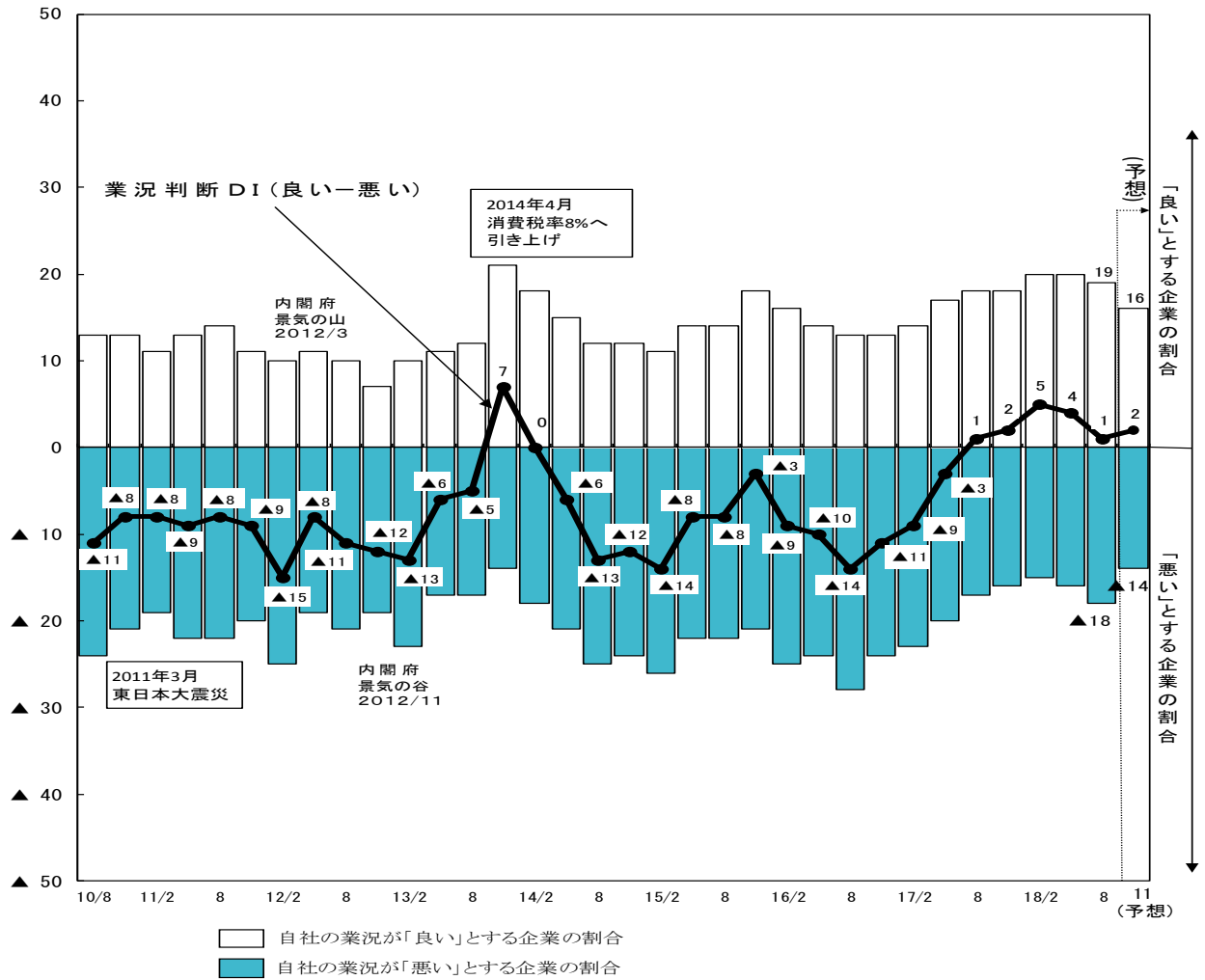


図 1-2 規模別の業況判断D I 推移

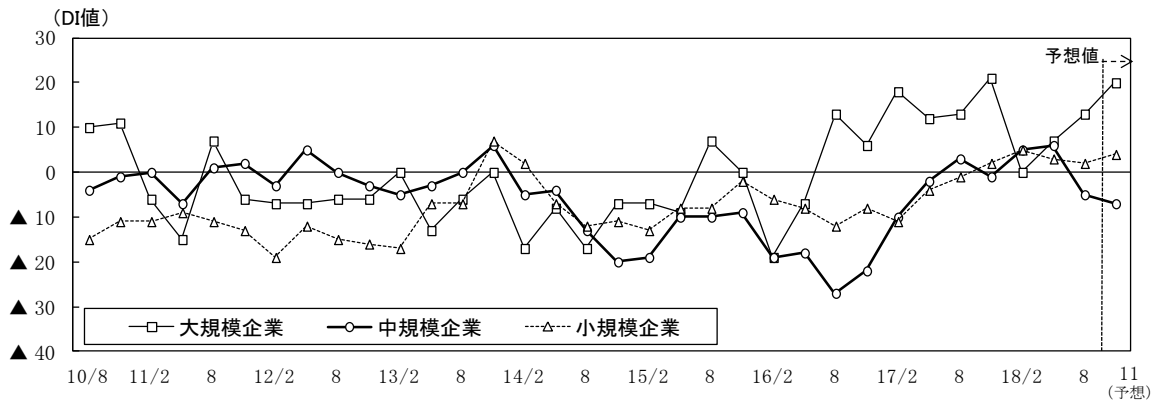
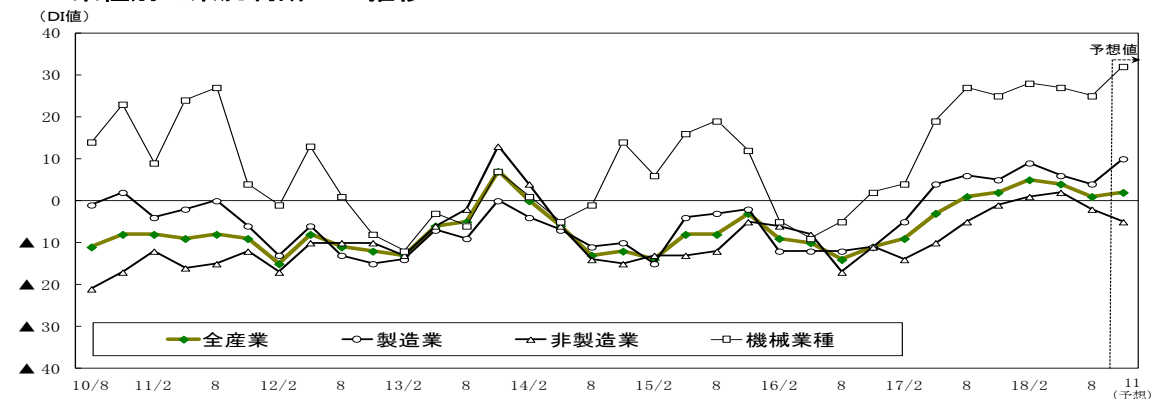


図 1-3 業種別の業況判断D I 推移



4. 企業活動の状況

企業の具体的な活動状況をみると、製造業と非製造業で大きく内容を異にする。製造業では売上は低下したものの、受注・需要が先行きも含め底固く推移し、販売価格も中立水準まで改善したことから収益は若干改善し、総合判断は先行きを含め堅調に推移している。しかし、非製造業については販売価格がプラス(「上昇」超)水準で安定しているものの、受注・需要がマイナス幅を一段と拡大しているため、売上が製造業に比べ大幅にマイナス(「弱含み」超)幅を拡大し、収益も悪化したことから、総合判断もマイナス圏に転じた。

表2 主要項目DI値の総括表

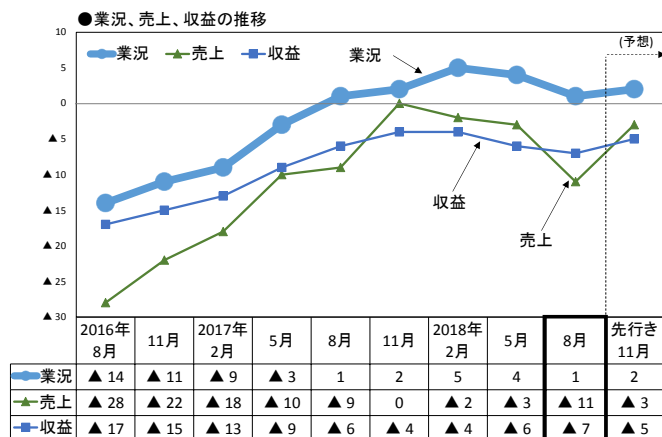
		2018年2月	2018年5月	2018年8月	前回比	(2018年11月予想)
自社業況判断 DI (「良い」-「悪い」)	全産業	5	4	1	▲3	(2)
	製造業	9	6	4	▲2	(10)
	非製造業	1	2	▲2	▲4	(▲5)
製・商品の 受注・需要DI (「強い」-「弱い」)	全産業	▲1	2	0	▲2	(1)
	製造業	7	5	4	▲1	(9)
	非製造業	9	▲2	▲5	▲3	(▲6)
操業度 DI (「高水準」-「低水準」) (製造業のみ)	全産業	10	10	9	▲1	(13)
	製造業	10	10	9	▲1	(13)
	非製造業	—	—	—	—	(—)
在庫水準 DI (「過剰」-「不足」)	全産業	1	0	0	0	(▲3)
	製造業	1	3	1	▲2	(▲4)
	非製造業	1	▲3	▲2	1	(▲2)
仕入価格 DI (「上昇」-「下落」)	全産業	37	40	41	1	(36)
	製造業	41	41	42	1	(33)
	非製造業	34	39	40	1	(39)
販売価格 DI (「上昇」-「下落」)	全産業	6	6	6	0	(6)
	製造業	2	▲1	0	1	(▲2)
	非製造業	11	13	11	▲2	(14)
売上高DI (「強含み」-「弱含み」)	全産業	▲2	▲3	▲11	▲8	(▲3)
	製造業	6	▲4	▲8	▲4	(3)
	非製造業	▲9	▲3	▲14	▲11	(▲9)
企業収益DI (「良い」-「悪い」)	全産業	▲4	▲6	▲7	▲1	(▲5)
	製造業	0	▲6	▲5	1	(▲2)
	非製造業	9	▲6	▲9	▲3	(▲9)
雇用人員 DI (「過剰」-「不足」)	全産業	▲45	▲39	▲40	▲1	(▲40)
	製造業	▲45	▲35	▲36	▲1	(▲39)
	非製造業	▲46	▲43	▲43	0	(▲42)
設備投資姿勢 DI (「積極的」-「抑制的」)	全産業	▲8	▲10	▲6	4	(▲8)
	製造業	▲3	▲6	▲3	3	(▲5)
	非製造業	▲14	▲13	▲8	5	(▲11)
資金繰り DI (「余裕」-「逼迫」)	全産業	12	11	10	▲1	(8)
	製造業	18	16	14	▲2	(12)
	非製造業	7	7	6	▲1	(3)
金融機関からの 借入 DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲13	▲12	▲17	▲5	(▲14)
	製造業	▲17	▲14	▲18	▲4	(▲16)
	非製造業	▲10	▲11	▲15	▲4	(▲12)

5. 業種別の企業活動D I の推移

全業種

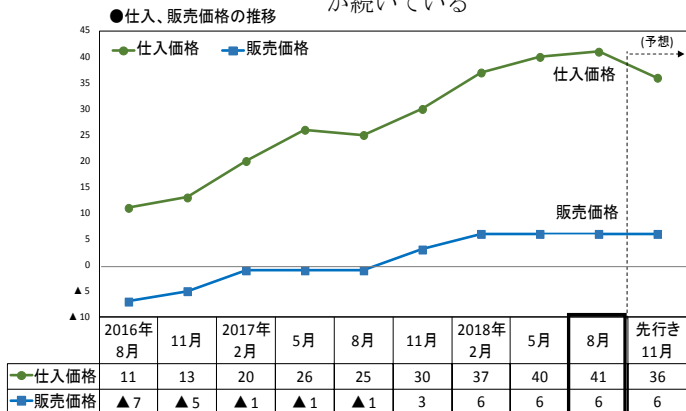
業況

業況:5 四半期連続のプラス水準を確保している
売上、収益: マイナス幅を拡大している



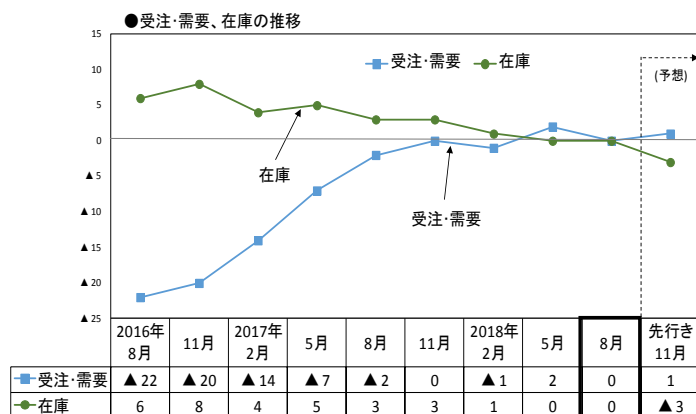
価格

仕入価格: 上昇傾向が続いている
販売価格: 4 四半期連続のプラス水準で、改善が続いている



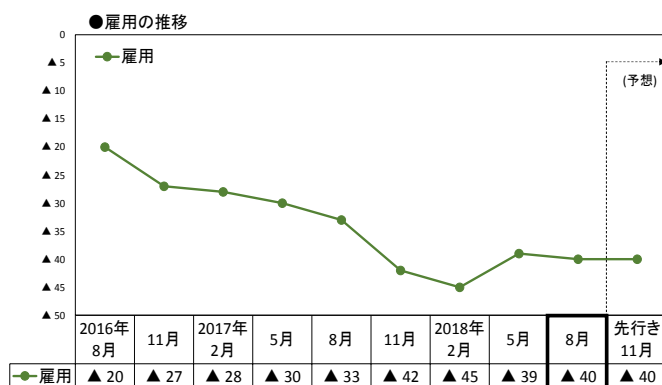
受注・需要 在庫

受注・需要: プラス水準を解消し、改善の動きが一段落している
在庫: 適正レベルを維持している



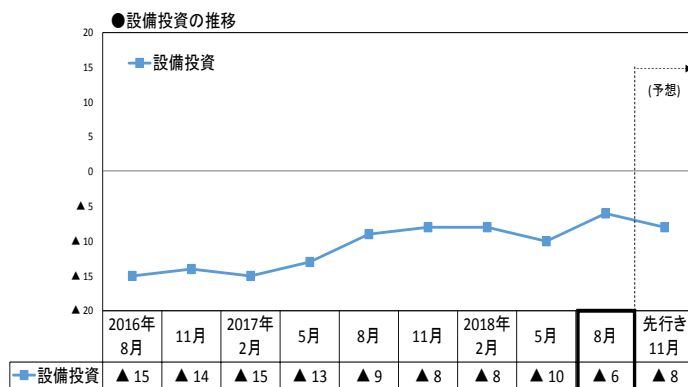
雇用

横這いに推移し依然逼迫している状況が続く



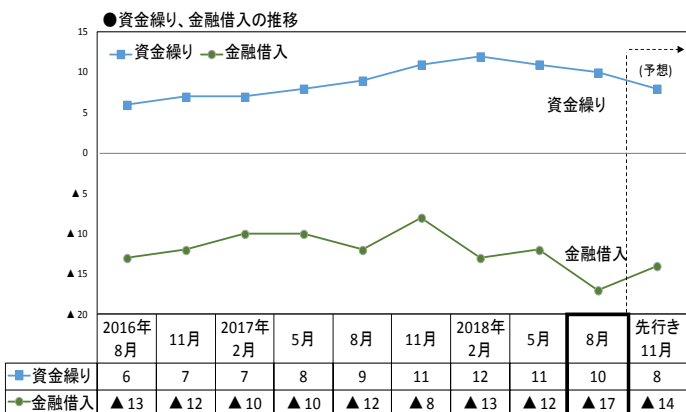
設備投資

改善の動きがみられるものの、依然消極姿勢が続いている



資金繰り 金融借入

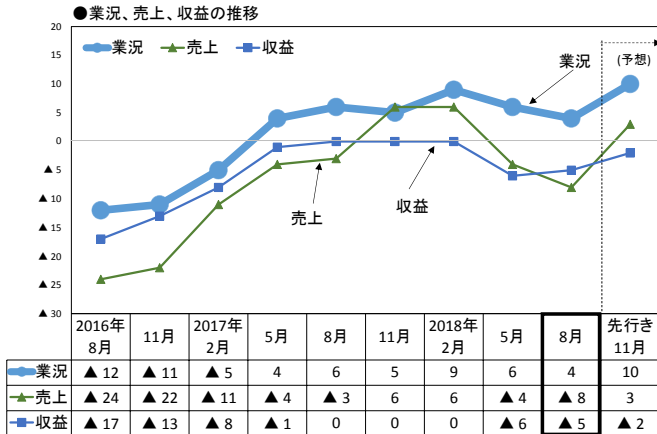
資金繰り: 余裕含みの状態が続いている
金融借入: 借入圧縮姿勢を一段と強めている



製造業

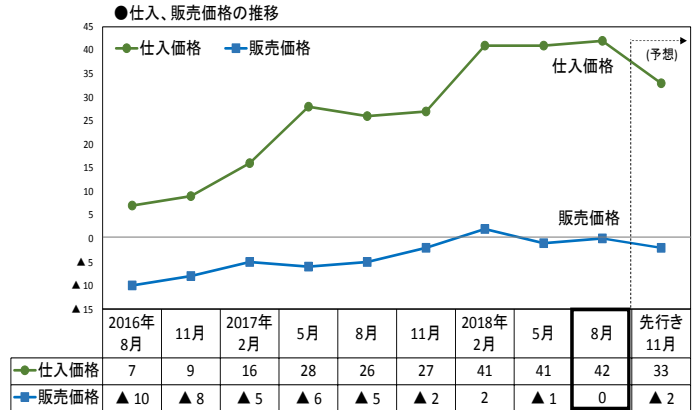
業況

業況：足元は足踏みも、6 四半期連続でプラス水準を安定して維持している
 売上、収益：売上、収益ともに、2 四半期連続でマイナス圏で推移している



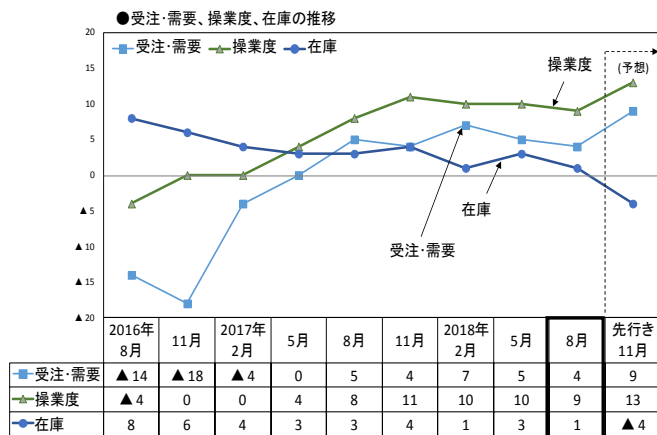
価格

仕入価格：上昇傾向が続いている
 販売価格：中立水準で一進一退で推移している



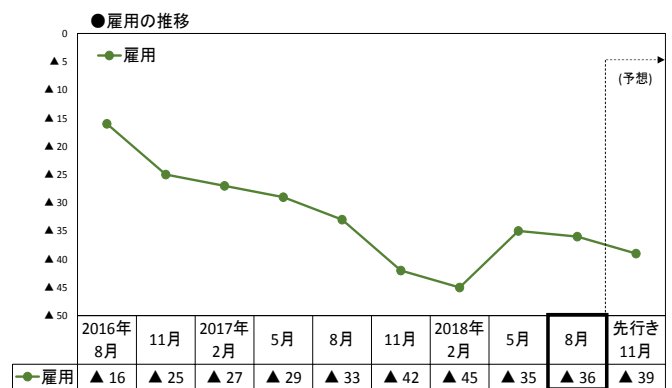
受注・需要 操業度、在庫

受注・需要：プラス水準で安定している
 操業度：高水準で推移している
 在庫：適正レベルを維持している



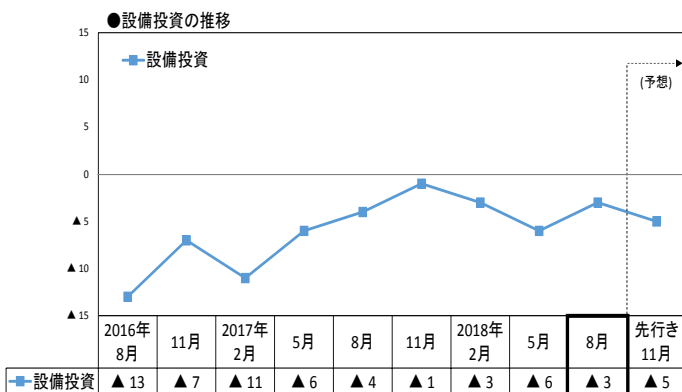
雇用

依然逼迫している状況で横這いに推移している



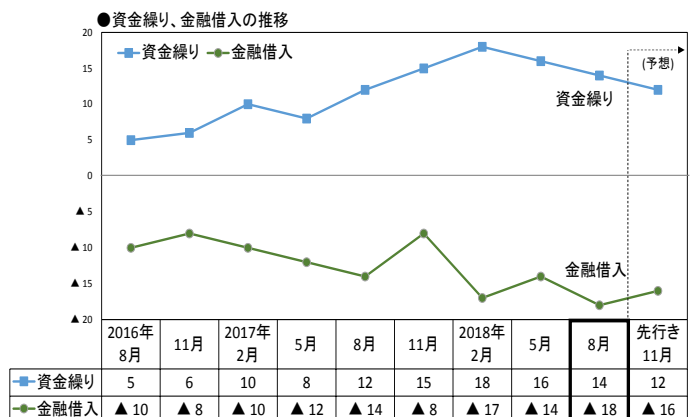
設備投資

改善の動きがみられるものの、依然消極姿勢が続いている



資金繰り 金融借入

資金繰り：余裕含みの状態が続いている
 金融借入：借入圧縮姿勢を強めている

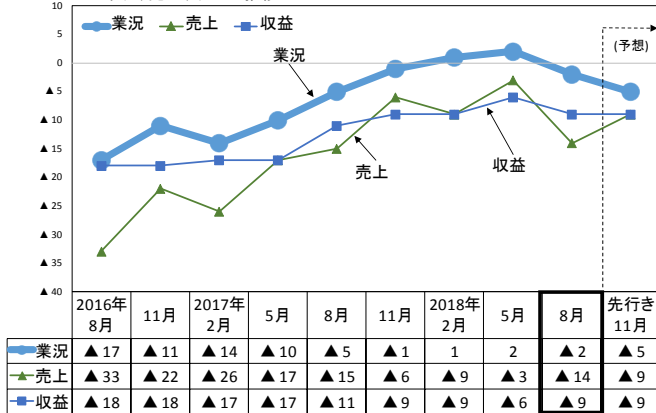


非製造業

業況

業況：マイナス圏に転じ改善の動きに足踏み
売上、収益：売上が大幅に悪化し、収益も悪化した

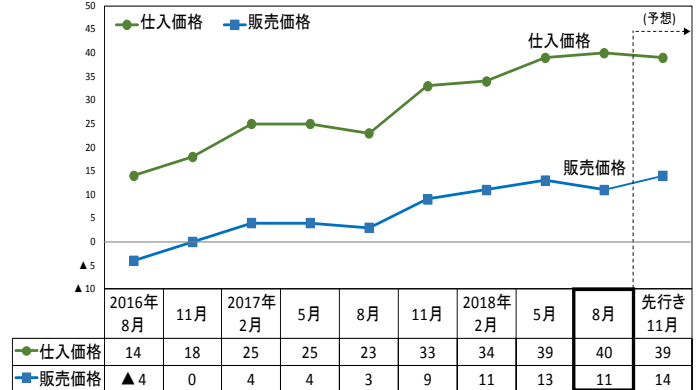
●業況、売上、収益の推移



価格

仕入価格：上昇傾向が続いている
販売価格：着実に改善が続き、プラス（「上昇」超）圏で推移している

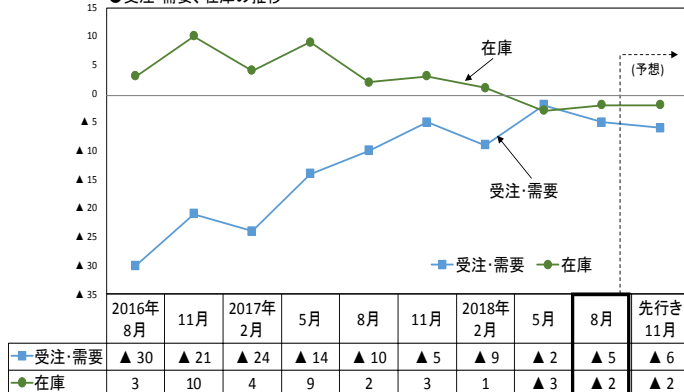
●仕入、販売価格の推移



受注・需要 在庫

受注・需要：マイナス幅を拡大し改善の動きが足踏み
在庫：適正レベルを維持

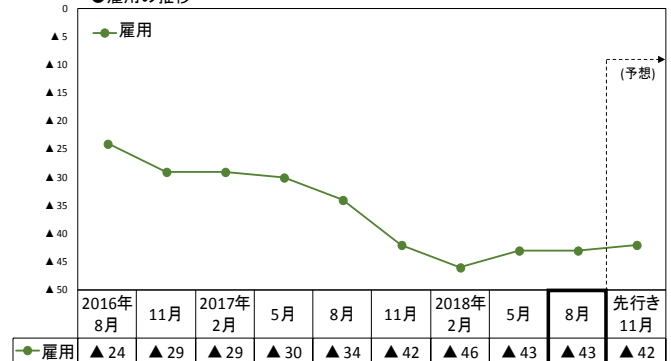
●受注・需要、在庫の推移



雇用

依然逼迫し、大幅な人員不足が続いている

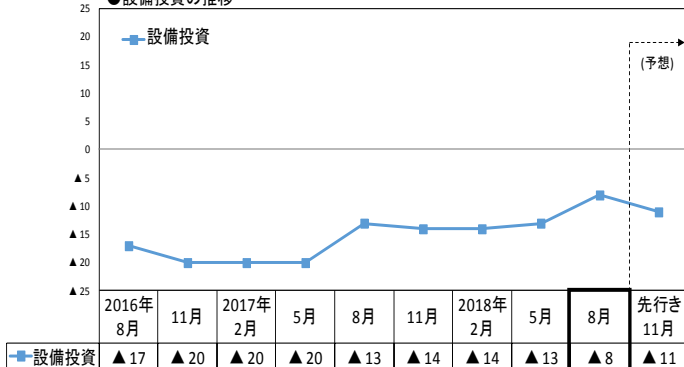
●雇用の推移



設備投資

依然消極姿勢が続いているものの、足元で改善の動きがみられる

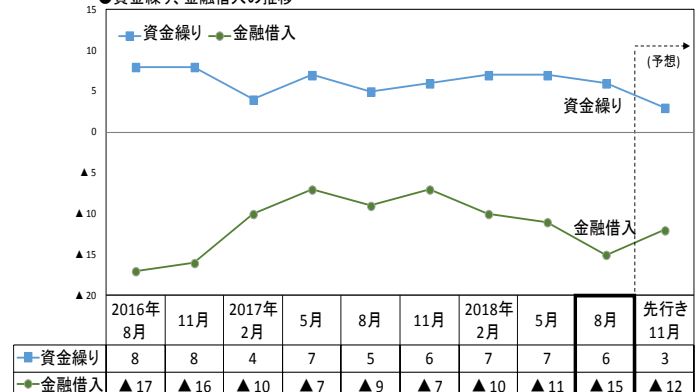
●設備投資の推移



資金繰り 金融借入

資金繰り：余裕含みの状態が続いている
金融借入：借入圧縮姿勢を一段と強めている

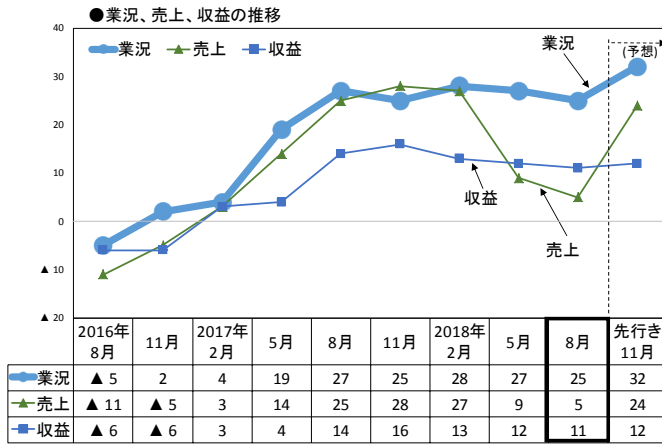
●資金繰り、金融借入の推移



機械業種(一般機械、電気機械、輸送機械、精密機械)

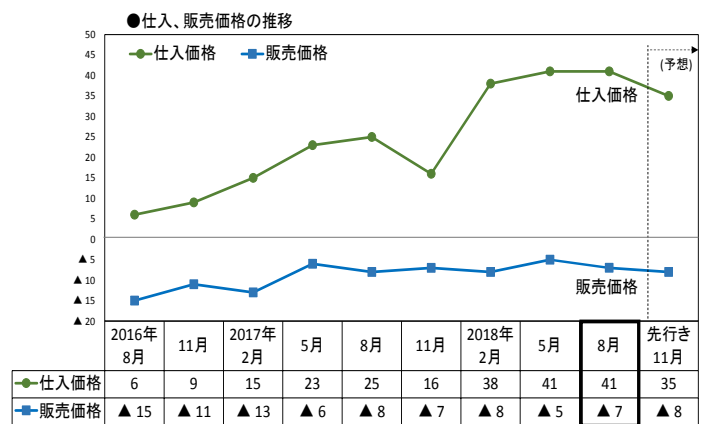
業況

業況:好調に推移している
 売上:足元ではプラス幅を縮小している
 収益:安定して底固く推移している



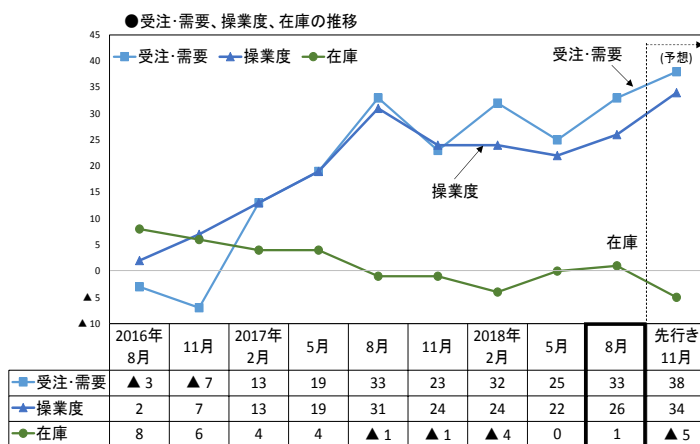
価格

仕入価格:依然高止まりしている
 販売価格:マイナス(「下落」超)圏で横這いに推移



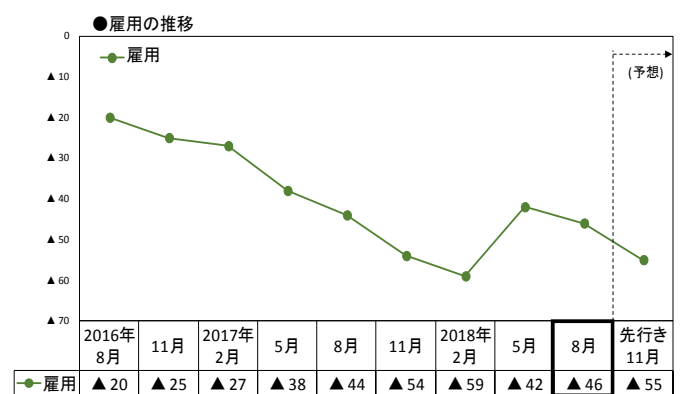
受注・需要 操業度、在庫

受注・需要:足元で勢いを増している
 操業度:高水準で推移している
 在庫:適正レベルを維持している



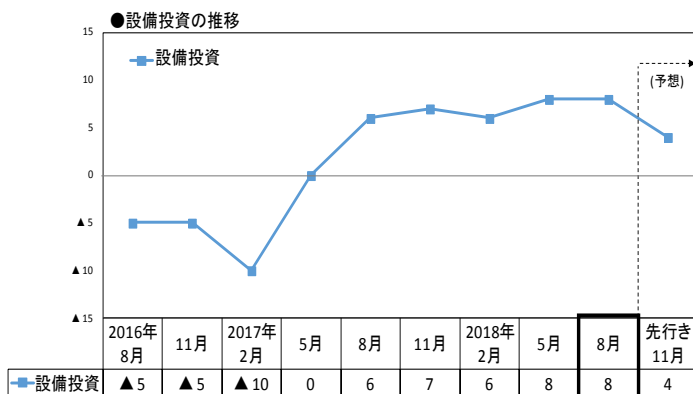
雇用

依然逼迫し、大幅な人員不足が続いている



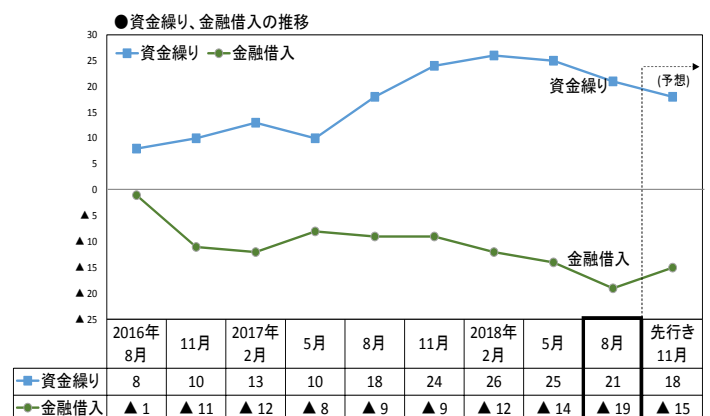
設備投資

積極姿勢を維持している



資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている
 金融借入:借入圧縮姿勢を一段と強めている



Ⅲ．実数調査（中規模企業、小規模企業）

京都の中規模企業および小規模企業の「売上高」、「経常利益」、「設備投資」、「IT投資」および「研究開発費」の実数調査の集計結果は以下の通りである(従業員 500 人以上の大規模企業は集計に含めていない)。

1. 売上高（前年度比増減率）

2017 年度の実績(回答社数 255 社)は、前年度比+3.1%と前回調査から 1.2%ポイント上方修正され、2 年ぶりに増収となっている。製造業(同+8.0%)については、窯業・土石や和装繊維などが減収となったものの、一般機械や電気機械、精密機械などの機械業種が大幅増収となったほか、金属製品や食料品でも増収となったことから、全体でも前年実績を上回っている。また、非製造業(同+0.6%)については、その他卸や建設業、サービス業が減収となったものの、機械器具卸や小売業が増収となり、2 年ぶりの増収となっている。

2018 年度計画(回答社数 276 社)については、前年度比+3.6%と 2 年連続での増収を計画している。製造業(同▲0.1%)については、前年度の増収水準をほぼキープする計画となっており、非製造業(同+5.7%)については、2 年連続の増収計画となっている。

売上高の動き		(前年度比増減率: %)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全 産 業 (255 社)		▲ 2.4	+3.1 (+1.2)	+3.6	276 社
製 造 業 (129 社)		+0.3	+8.0 (+1.7)	▲ 0.1	139 社
非 製 造 業 (126 社)		▲ 4.1	+0.6 (+1.1)	+5.7	137 社
中 規 模 企 業 (74 社)		▲ 0.6	+6.2 (+1.3)	+4.6	72 社
小 規 模 企 業 (181 社)		▲ 6.9	▲ 5.4 (▲ 0.5)	+0.5	204 社
(参考)					
(大規模企業) (9 社)		+9.6	+10.3 (±0.0)	+5.2	11 社

(注)「2017年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

2. 経常利益（前年度比増減率）

2017 年度の実績(回答社数 229 社)は、前年度比+10.9%と増益幅は前回調査から▲12.5%ポイント下方修正されたものの、8 年連続の増益となった。製造業(同+14.8%)については、紙加工・印刷が大幅減益となったほか、食料品や化学も減益となったものの、機械業種や金属製品、窯業・土石が大幅増益となったことから、全体では、6 年連続で増益となった。また、非製造業(同+6.2%)については、建設業や運輸・倉庫が大幅減益となったものの、小売業、その他卸が大幅増益となり機械器具卸が増益となったことから、2 年ぶりの増益となった。

2018 年度計画(回答社数 249 社)については、前年度比+8.3%と 9 年連続の増益を予想している。製造業(同+6.0%)については、7 年連続の増益予想となっている。一方、非製造業(同+11.6%)については、2 年連続の増益予想となっている。

経常利益の動き		(前年度比増減率: %)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全 産 業 (229 社)		+7.1	+10.9 (▲ 12.5)	+8.3	249 社
製 造 業 (116 社)		+13.3	+14.8 (▲ 24.6)	+6.0	127 社
非 製 造 業 (113 社)		▲ 0.8	+6.2 (▲ 2.0)	+11.6	122 社
中 規 模 企 業 (72 社)		+7.5	+5.8 (▲ 15.6)	+19.1	70 社
小 規 模 企 業 (157 社)		+6.2	+24.3 (▲ 2.4)	▲ 14.9	179 社
(参考)					
(大規模企業) (9 社)		+5.4	▲ 11.7 (▲ 0.3)	+12.7	11 社

(注)「2017年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

3. 設備投資額（前年度比増減率）

2017 年度の実績(回答社数 157 社)は、前年度比▲11.2%と前回調査から▲0.3%ポイント下方修正され、2年ぶりがつ2桁の減額となった。業種別にみても製造業(同▲7.9%)が2年ぶりに減額となり、非製造業(同▲17.6%)も3年連続で減額となった。

2018 年度計画(回答社数 186 社)については、前年度比+16.9%と前年の大幅減の反発もあり増額計画となっている。非製造業(同▲29.5%)の減額傾向は続くものの、製造業(同+47.3%)が大幅増額計画に転じている。京都の中小企業における設備投資は、総じて慎重な投資姿勢が続いてきたが、景況感の着実な回復とともに、2018年度計画においては2年ぶりの増額計画で持ち直しの兆しがみられる。

《設備投資の動き》		(前年度比増減率:%)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全産業 (157 社)		+2.7	▲ 11.2 (▲ 0.3)	+16.9	186 社
製造業 (86 社)		+5.1	▲ 7.9 (±0.0)	+47.3	102 社
非製造業 (71 社)		▲ 2.7	▲ 17.6 (▲ 0.7)	▲ 29.5	84 社
中規模企業 (55 社)		▲ 5.9	▲ 14.7 (▲ 0.2)	+30.3	53 社
小規模企業 (102 社)		+63.0	+3.3 (▲ 2.6)	▲ 5.6	133 社
(参考)					
(大規模企業) (9 社)		+11.0	+54.4 (+17.3)	+38.4	10 社

(注)「2017年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

4-(1). IT投資（前年度比増減率）

2017 年度の実績 (回答社数 111 社) は、前年度比+43.0%と前回調査から▲40.9%ポイント下方修正されたものの、大幅な増額となっている。製造業(同+21.6%)、非製造業(同+92.8%)ともに増額となっており、幅広い業種で積極的な投資姿勢が窺える。

2018 年度計画 (回答社数 146 社) についても、前年度比+26.2%ともう一段の増額を計画している。製造業 (同+41.3%)、非製造業(同+3.0%)ともに増額となっており、とりわけ製造業については高水準の投資計画となっている。

《IT投資の動き》		(前年度比増減率:%)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全産業 (111 社)		+41.2	+43.0 (▲ 40.9)	+26.2	146 社
製造業 (62 社)		+130.9	+21.6 (▲ 60.7)	+41.3	83 社
非製造業 (49 社)		▲ 27.7	+92.8 (+6.9)	+3.0	63 社
中規模企業 (43 社)		+47.0	+40.9 (▲ 47.7)	+33.4	44 社
小規模企業 (68 社)		+19.5	+52.7 (▲ 17.0)	+4.0	102 社
(参考)					
(大規模企業) (6 社)		▲ 1.9	+9.1 (▲ 1.8)	+113.2	7 社

(注)「2017年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

4-(2). 研究開発費（前年度比増減率） ※研究開発費の調査は2017年度以降を中心に聞取り

2018 年度計画 (回答社数 117 社) については、前年度比+1.2%と増額を予想している。製造業 (同+0.8%)、非製造業(同+8.5%)ともに増額計画となった。

《研究開発費の動き》		(前年度比増減率:%)			
		2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	
全産業 (1 社)		-	— (-)	+1.2	117 社
製造業 (1 社)		-	— (-)	+0.8	66 社
非製造業 (1 社)		-	— (-)	+8.5	51 社
中規模企業 (1 社)		-	— (-)	+2.4	33 社
小規模企業 (1 社)		-	— (-)	▲ 2.5	84 社
(参考)					
(大規模企業) (1 社)		-	— (-)	+2.5	5 社

IV. 付 表 ・ 付 図

付表1 業況判断 (「良い」－「悪い」)

○変動のあった主な業種(製造業、非製造業別)

製造業	改善した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	+16(+17→+33)
	一般機械	+13(+24→+37)
	窯業・土石	+33(±0→+33)
	和装繊維	+22(▲33→▲11)
	悪化した主な業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	▲27(▲5→▲32)
	化学	▲25(+33→+8)
	精密機械	▲24(+44→+20)
	電気機械	▲11(+23→+12)

非製造業	改善した主な業種	DI値の動き
	建設業	+12(▲4→+8)
	悪化した主な業種	DI値の動き
	小売業	▲10(▲3→▲13)
	その他繊維卸	▲29(+20→▲9)
	その他卸	▲17(+17→±0)

	(社数)	2017年	2018年				
		11月	2月	5月	8月	(前回予想)	11月予想
全産業	(440)	2	5	4	1	(3)	2
製造業	(218)	5	9	6	4	(8)	10
和装繊維	(9)	▲22	▲11	▲33	▲11	(▲11)	▲22
その他繊維	(14)	▲20	▲36	▲27	▲21	(▲27)	▲23
金属製品	(25)	9	24	30	32	(35)	20
機械業種	(76)	25	28	27	25	(23)	32
一般機械	(30)	27	29	24	37	(28)	30
電気機械	(25)	15	19	23	12	(15)	36
輸送機械	(6)	14	40	17	33	(17)	33
精密機械	(15)	41	40	44	20	(31)	27
食料品	(30)	0	▲7	▲13	▲13	(▲7)	0
木材・木製品	(6)	▲29	▲14	▲67	▲67	(▲50)	▲50
紙加工・印刷	(19)	▲32	▲20	▲5	▲32	(▲15)	▲16
化学	(12)	20	36	33	8	(25)	▲8
プラスチック製品	(7)	13	0	14	0	(▲14)	▲14
窯業・土石	(6)	20	0	0	33	(33)	67
その他製造	(14)	▲13	0	▲20	▲21	(0)	7
非製造業	(222)	▲1	1	2	▲2	(▲3)	▲5
卸売業	(72)	3	3	6	▲7	(6)	▲8
和装繊維卸	(6)	▲67	▲67	▲71	▲83	(▲71)	▲83
その他繊維卸	(11)	▲18	▲18	20	▲9	(0)	▲36
機械器具卸	(12)	23	36	20	17	(0)	0
食料品卸	(6)	17	0	▲14	▲17	(14)	17
その他卸	(37)	11	11	17	0	(23)	6
小売業	(31)	▲16	▲15	▲3	▲13	(▲10)	▲19
建設業	(50)	6	6	▲4	8	(▲4)	4
不動産業	(14)	14	29	14	14	(14)	7
運輸・倉庫業	(19)	5	5	0	0	(▲10)	▲11
サービス業	(36)	▲14	▲8	3	▲6	(▲14)	0
大規模企業	(15)	21	0	7	13	(7)	20
中規模企業	(94)	▲1	5	6	▲5	(5)	▲7
小規模企業	(331)	2	5	3	2	(2)	4

○先行きに変動の予想される主な業種(製造業、非製造業別)

製造業	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	窯業・土石	+34(+33→+67)
	電気機械	+24(+12→+36)
	その他製造	+28(▲21→+7)
	食料品	+13(▲13→±0)
	木材・木製品	+17(▲67→▲50)
	紙加工・印刷	+16(▲32→▲16)
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
	化学	▲16(+8→▲8)
	金属製品	▲12(+32→+20)

非製造業	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	食料品卸	+34(▲17→+17)
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
	その他繊維卸	▲27(▲9→▲36)
	運輸・倉庫業	▲11(±0→▲11)
	機械器具卸	▲17(+17→±0)

付表 2 製品・商品の受注・需要（「強い」－「弱い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	輸送機械	+50(+17→+67)
	窯業・土石	+33(+17→+50)
	一般機械	+12(+31→+43)
	木材・木製品	+17(▲67→▲50)
	低下した主な業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	▲27(▲10→▲37)
	その他製造	▲13(▲7→▲20)
	食料品	▲10(▲13→▲23)
	化学	▲17(+17→±0)

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	不動産業	+28(▲21→+7)
	建設業	+14(▲6→+8)
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	▲43(▲57→▲100)
	その他繊維卸	▲19(+10→▲9)
	その他卸	▲16(+11→▲5)
	サービス業	▲15(+3→▲12)
	小売業	▲16(±0→▲16)

		2017年	2018年				
(社数)		11月	2月	5月	8月	(前回比)	11月予想
全産業	(437)	0	▲1	2	0	(▲2)	1
製造業	(219)	4	7	5	4	(▲1)	9
和装繊維	(9)	0	0	▲22	0	(+22)	▲11
その他繊維	(14)	▲31	▲36	▲40	▲43	(▲3)	▲36
金属製品	(25)	22	16	30	28	(▲2)	28
機械業種	(76)	23	32	25	33	(+8)	38
一般機械	(30)	24	29	31	43	(+12)	37
電気機械	(25)	15	30	15	16	(+1)	40
輸送機械	(6)	14	20	17	67	(+50)	67
精密機械	(15)	35	47	31	27	(▲4)	27
食料品	(30)	▲7	▲14	▲13	▲23	(▲10)	▲10
木材・木製品	(6)	▲57	▲57	▲67	▲50	(+17)	▲33
紙加工・印刷	(19)	▲25	▲10	▲10	▲37	(▲27)	▲21
化学	(12)	20	18	17	0	(▲17)	▲25
プラスチック製品	(7)	13	14	14	0	(▲14)	0
窯業・土石	(6)	0	▲14	17	50	(+33)	67
その他製造	(15)	▲7	0	▲7	▲20	(▲13)	▲13
非製造業	(218)	▲5	▲9	▲2	▲5	(▲3)	▲6
卸売業	(72)	▲3	▲6	0	▲13	(▲13)	▲13
和装繊維卸	(6)	▲83	▲67	▲57	▲100	(▲43)	▲83
その他繊維卸	(11)	▲27	▲45	10	▲9	(▲19)	▲45
機械器具卸	(12)	15	36	10	8	(▲2)	▲17
食料品卸	(6)	17	▲14	▲29	▲17	(+12)	▲17
その他卸	(37)	8	5	11	▲5	(▲16)	11
小売業	(31)	▲23	▲36	0	▲16	(▲16)	▲19
建設業	(50)	▲4	▲2	▲6	8	(+14)	6
不動産業	(14)	0	▲14	▲21	7	(+28)	▲7
運輸・倉庫業	(17)	6	6	6	12	(+6)	6
サービス業	(34)	▲3	▲3	3	▲12	(▲15)	▲6
大規模企業	(14)	25	0	7	21	(+14)	21
中規模企業	(92)	▲2	4	7	▲1	(▲8)	0
小規模企業	(331)	▲1	▲2	0	▲1	(▲1)	1

付表3 操業度（「高水準」－「低水準」）～製造業のみ～

○変動のあった主な業種（製造業）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	窯業・土石	+17(+33→+50)
	電気機械	+16(+12→+28)
	輸送機械	+17(±0→+17)
	その他製造	+13(▲13→±0)
	紙加工・印刷	+10(▲10→±0)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品	▲17(▲3→▲20)
	木材・木製品	▲33(±0→▲33)
	プラスチック製品	▲29(+29→±0)
	金属製品	▲15(+35→+20)
	精密機械	▲11(+31→+20)

		2017年	2018年				
		(社数)	11月	2月	5月	8月	(前回比) 11月予想
製造業	(219)	11	10	10	9	(▲1)	13
和装繊維	(9)	▲11	▲11	▲33	▲22	(+11)	▲11
その他繊維	(14)	▲19	▲36	▲13	▲7	(+6)	▲21
金属製品	(25)	22	20	35	20	(▲15)	20
機械業種	(76)	24	24	22	26	(+4)	34
一般機械	(30)	27	13	31	30	(▲1)	33
電気機械	(25)	23	33	12	28	(+16)	40
輸送機械	(6)	0	▲20	0	17	(+17)	50
精密機械	(15)	29	47	31	20	(▲11)	20
食料品	(30)	10	▲10	▲3	▲20	(▲17)	▲7
木材・木製品	(6)	▲29	0	0	▲33	(▲33)	▲17
紙加工・印刷	(19)	▲20	▲5	▲10	0	(+10)	0
化学	(12)	40	45	17	25	(+8)	8
プラスチック製品	(7)	13	29	29	0	(▲29)	0
窯業・土石	(6)	0	14	33	50	(+17)	50
その他製造	(15)	7	0	▲13	0	(+13)	0

付表4 在庫（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	増加した主な業種	DI値の動き
	プラスチック製品	+43(▲29→+14)
	木材・木製品	+34(▲17→+17)
	化学	+25(▲25→±0)
	減少した主な業種	DI値の動き
	食料品	▲27(+24→▲3)
	和装繊維	▲38(+38→±0)
	窯業・土石	▲17(±0→▲17)

非製造業	増加した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	+19(+14→+33)
	減少した主な業種	DI値の動き
	運輸・倉庫業	▲20(±0→▲20)
	機械器具卸	▲22(+30→+8)
	その他繊維卸	▲13(+40→+27)

		2017年	2018年				
		(社数)	11月	2月	5月	8月	(前回比) 11月予想
全産業	(419)	3	1	0	0	(±0)	▲3
製造業	(215)	4	1	3	1	(▲2)	▲4
和装繊維	(8)	25	25	38	0	(▲38)	13
その他繊維	(14)	13	21	7	7	(±0)	0
金属製品	(25)	▲4	0	▲9	▲8	(+1)	▲8
機械業種	(74)	▲1	▲4	0	1	(+1)	▲5
一般機械	(28)	▲3	▲10	▲11	▲7	(+4)	▲11
電気機械	(25)	8	0	8	8	(±0)	▲4
輸送機械	(6)	0	0	0	0	(±0)	0
精密機械	(15)	▲12	0	6	7	(+1)	0
食料品	(29)	10	11	24	▲3	(▲27)	▲7
木材・木製品	(6)	0	▲14	▲17	17	(+34)	0
紙加工・印刷	(19)	20	10	10	11	(+1)	0
化学	(12)	▲30	▲18	▲25	0	(+25)	0
プラスチック製品	(7)	0	▲14	▲29	14	(+43)	0
窯業・土石	(6)	0	0	0	▲17	(▲17)	▲33
その他製造	(15)	13	0	13	7	(▲6)	7
非製造業	(204)	3	1	▲3	▲2	(+1)	▲2
卸売業	(72)	18	14	20	21	(+1)	13
和装繊維卸	(6)	33	50	50	50	(±0)	50
その他繊維卸	(11)	18	45	40	27	(▲13)	9
機械器具卸	(12)	15	0	30	8	(▲22)	17
食料品卸	(6)	17	0	14	33	(+19)	0
その他卸	(37)	16	5	8	16	(+8)	8
小売業	(31)	0	▲6	▲20	▲19	(+1)	0
建設業	(43)	5	▲5	▲4	▲2	(+2)	▲5
不動産業	(14)	▲50	▲50	▲71	▲64	(+7)	▲57
運輸・倉庫業	(15)	0	0	0	▲20	(▲20)	▲14
サービス業	(29)	▲7	10	▲7	▲3	(+4)	▲7
大規模企業	(14)	▲8	0	14	0	(▲14)	0
中規模企業	(87)	10	12	11	10	(▲1)	5
小規模企業	(318)	2	▲2	▲4	▲3	(+1)	▲5

付表5 仕入価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
	木材・木製品	+17(+33→+50)
	精密機械	+15(+38→+53)
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き
	輸送機械	▲33(+50→+17)
	その他繊維	▲17(+60→+43)

非製造業	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
	小売業	+16(+23→+39)
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き
	不動産業	▲14(+57→+43)
	その他繊維卸	▲14(+50→+36)

(社数)		2017年	2018年				
		11月	2月	5月	8月	(前回比)	11月予想
全産業	(433)	30	37	40	41	(+1)	36
製造業	(218)	27	41	41	42	(+1)	33
和装繊維	(9)	56	67	44	44	(±0)	33
その他繊維	(14)	19	36	60	43	(▲17)	36
金属製品	(25)	48	48	43	48	(+5)	24
機械業種	(75)	16	38	41	41	(±0)	35
一般機械	(30)	21	45	48	50	(+2)	33
電気機械	(24)	12	27	32	29	(▲3)	38
輸送機械	(6)	29	40	50	17	(▲33)	17
精密機械	(15)	6	40	38	53	(+15)	40
食料品	(30)	40	48	20	20	(±0)	17
木材・木製品	(6)	29	57	33	50	(+17)	17
紙加工・印刷	(19)	25	24	30	26	(▲4)	26
化学	(12)	40	55	50	58	(+8)	58
プラスチック製品	(7)	13	43	71	57	(▲14)	43
窯業・土石	(6)	20	43	33	83	(+50)	67
その他製造	(15)	20	29	53	60	(+7)	40
非製造業	(215)	33	34	39	40	(+1)	39
卸売業	(72)	36	36	43	40	(▲3)	41
和装繊維卸	(6)	67	67	86	100	(+14)	100
その他繊維卸	(11)	27	45	50	36	(▲14)	64
機械器具卸	(12)	15	0	10	17	(+7)	8
食料品卸	(6)	67	29	43	33	(▲10)	17
その他卸	(37)	35	41	42	41	(▲1)	39
小売業	(31)	35	24	23	39	(+16)	23
建設業	(49)	26	29	35	39	(+4)	41
不動産業	(14)	31	23	57	43	(▲14)	36
運輸・倉庫業	(18)	50	63	63	56	(▲7)	56
サービス業	(31)	25	32	30	29	(▲1)	39
大規模企業	(14)	17	18	29	21	(▲8)	21
中規模企業	(92)	23	34	33	30	(▲3)	32
小規模企業	(327)	33	39	43	45	(+2)	37

付表6 販売価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	窯業・土石	+17(±0→+17)
	化学	+16(▲8→+8)
	下落した主な業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	▲11(±0→▲11)
	精密機械	▲13(+13→±0)

非製造業	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き
	和装繊維卸	▲29(+29→±0)
	不動産業	▲14(+21→+7)
	運輸・倉庫業	▲12(+24→+12)
	その他繊維卸	▲12(+30→+18)

(社数)		2017年	2018年				
		11月	2月	5月	8月	(前回比)	11月予想
全産業	(431)	3	6	6	6	(±0)	6
製造業	(219)	▲2	2	▲1	0	(+1)	▲2
和装繊維	(9)	11	22	11	11	(±0)	0
その他繊維	(14)	0	0	▲7	0	(+7)	7
金属製品	(25)	9	8	▲4	0	(+4)	4
機械業種	(76)	▲7	▲8	▲5	▲7	(▲2)	▲8
一般機械	(30)	▲6	▲3	▲3	0	(+3)	0
電気機械	(25)	▲15	▲19	▲15	▲16	(▲1)	▲24
輸送機械	(6)	▲14	▲20	▲17	▲17	(±0)	▲17
精密機械	(15)	6	7	13	0	(▲13)	7
食料品	(30)	7	7	▲3	0	(+3)	▲7
木材・木製品	(6)	0	0	33	33	(±0)	0
紙加工・印刷	(19)	▲15	0	0	▲11	(▲11)	▲5
化学	(12)	▲10	9	▲8	8	(+16)	0
プラスチック製品	(7)	0	14	14	14	(±0)	14
窯業・土石	(6)	0	0	0	17	(+17)	17
その他製造	(15)	7	14	13	13	(±0)	0
非製造業	(212)	9	11	13	11	(▲2)	14
卸売業	(72)	8	18	13	13	(±0)	15
和装繊維卸	(6)	0	0	29	0	(▲29)	0
その他繊維卸	(11)	27	36	30	18	(▲12)	9
機械器具卸	(12)	▲8	9	0	8	(+8)	0
食料品卸	(6)	▲17	0	▲14	▲17	(▲3)	▲17
その他卸	(37)	14	22	14	19	(+5)	31
小売業	(31)	10	15	10	6	(▲4)	6
建設業	(47)	4	11	14	19	(+5)	23
不動産業	(14)	21	7	21	7	(▲14)	0
運輸・倉庫業	(17)	6	0	24	12	(▲12)	12
サービス業	(31)	10	▲3	3	3	(±0)	10
大規模企業	(14)	▲8	0	▲14	0	(+14)	0
中規模企業	(92)	▲5	0	▲2	▲3	(▲1)	▲3
小規模企業	(325)	6	8	9	9	(±0)	8

付表 7 売上高（「強含み」－「弱含み」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	窯業・土石	+16(+17→+33)
	輸送機械	+34(▲17→+17)
	和装繊維	+22(▲22→±0)
	木材・木製品	+16(▲83→▲67)
	低下した主な業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	▲11(▲15→▲26)
	精密機械	▲44(+44→±0)
	化学	▲34(+42→+8)
	金属製品	▲10(+26→+16)

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	▲57(▲43→▲100)
	食料品卸	▲36(▲14→▲50)
	小売業	▲19(▲10→▲29)
	運輸・倉庫業	▲11(▲5→▲16)
	その他繊維卸	▲39(+30→▲9)
	その他卸	▲22(+14→▲8)

		2017年	2018年				
(社数)		11月	2月	5月	8月	(前回比)	11月予想
全産業	(441)	0	▲2	▲3	▲11	(▲8)	▲3
製造業	(219)	6	6	▲4	▲8	(▲4)	3
和装繊維	(9)	▲11	0	▲22	0	(+22)	0
その他繊維	(14)	▲31	▲43	▲40	▲43	(▲3)	▲43
金属製品	(25)	30	24	26	16	(▲10)	16
機械業種	(76)	28	27	9	5	(▲4)	24
一般機械	(30)	27	23	10	13	(+3)	23
電気機械	(25)	19	19	▲8	▲4	(+4)	20
輸送機械	(6)	29	40	▲17	17	(+34)	50
精密機械	(15)	41	47	44	0	(▲44)	20
食料品	(30)	▲13	▲18	▲30	▲33	(▲3)	▲10
木材・木製品	(6)	▲57	▲29	▲83	▲67	(+16)	▲50
紙加工・印刷	(19)	▲5	▲10	▲15	▲26	(▲11)	▲16
化学	(12)	10	27	42	8	(▲34)	▲17
プラスチック製品	(7)	25	▲14	0	0	(±0)	0
窯業・土石	(6)	0	▲14	17	33	(+16)	33
その他製造	(15)	▲27	7	▲20	▲27	(▲7)	▲7
非製造業	(222)	▲6	▲9	▲3	▲14	(▲11)	▲9
卸売業	(72)	▲4	▲3	7	▲15	(▲22)	▲13
和装繊維卸	(6)	▲67	▲67	▲43	▲100	(▲57)	▲83
その他繊維卸	(11)	▲27	▲18	30	▲9	(▲39)	▲36
機械器具卸	(12)	8	55	10	17	(+7)	▲8
食料品卸	(6)	0	▲43	▲14	▲50	(▲36)	▲33
その他卸	(37)	8	3	14	▲8	(▲22)	3
小売業	(31)	▲27	▲42	▲10	▲29	(▲19)	▲26
建設業	(50)	▲6	▲16	▲6	▲2	(+4)	4
不動産業	(14)	29	29	7	0	(▲7)	7
運輸・倉庫業	(19)	0	0	▲5	▲16	(▲11)	▲26
サービス業	(36)	▲12	▲3	▲14	▲17	(▲3)	0
大規模企業	(16)	14	▲8	▲13	▲6	(+7)	0
中規模企業	(93)	1	6	0	▲14	(▲14)	▲4
小規模企業	(332)	▲1	▲4	▲4	▲10	(▲6)	▲3

付表 8 企業収益（「良い」－「悪い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	窯業・土石	+33(±0→+33)
	輸送機械	+34(▲17→+17)
	和装繊維	+22(▲22→±0)
	紙加工・印刷	+29(▲40→▲11)
	プラスチック製品	+15(▲29→▲14)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品	▲20(▲7→▲27)
	精密機械	▲18(+31→+13)

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	▲36(▲14→▲50)
	その他繊維卸	▲19(+10→▲9)

		2017年	2018年				
(社数)		11月	2月	5月	8月	(前回比)	11月予想
全産業	(441)	▲4	▲4	▲6	▲7	(▲1)	▲5
製造業	(219)	0	0	▲6	▲5	(+1)	▲2
和装繊維	(9)	▲11	0	▲22	0	(+22)	0
その他繊維	(14)	▲25	▲36	▲40	▲43	(▲3)	▲36
金属製品	(25)	▲4	0	13	12	(▲1)	0
機械業種	(76)	16	13	12	11	(▲1)	12
一般機械	(30)	18	13	17	20	(+3)	7
電気機械	(25)	8	▲4	0	▲4	(▲4)	20
輸送機械	(6)	14	20	▲17	17	(+34)	17
精密機械	(15)	24	40	31	13	(▲18)	7
食料品	(30)	▲3	7	▲7	▲27	(▲20)	▲7
木材・木製品	(6)	▲29	▲43	▲67	▲67	(±0)	▲67
紙加工・印刷	(19)	▲25	▲30	▲40	▲11	(+29)	▲5
化学	(12)	0	27	17	8	(▲9)	▲25
プラスチック製品	(7)	38	14	▲29	▲14	(+15)	▲14
窯業・土石	(6)	20	0	0	33	(+33)	50
その他製造	(15)	▲13	▲14	▲20	▲20	(±0)	▲7
非製造業	(222)	▲9	▲9	▲6	▲9	(▲3)	▲9
卸売業	(72)	▲5	▲3	▲3	▲10	(▲7)	▲10
和装繊維卸	(6)	▲67	▲67	▲57	▲50	(+7)	▲50
その他繊維卸	(11)	▲9	0	10	▲9	(▲19)	▲27
機械器具卸	(12)	15	45	20	17	(▲3)	▲8
食料品卸	(6)	▲33	▲43	▲14	▲50	(▲36)	0
その他卸	(37)	3	0	0	▲5	(▲5)	0
小売業	(31)	▲29	▲24	▲17	▲19	(▲2)	▲13
建設業	(50)	▲13	▲6	▲12	▲4	(+8)	▲6
不動産業	(14)	36	21	14	7	(▲7)	7
運輸・倉庫業	(19)	▲5	▲30	▲10	▲11	(▲1)	▲21
サービス業	(36)	▲11	▲11	▲3	▲11	(▲8)	▲6
大規模企業	(16)	14	▲15	▲19	0	(+19)	6
中規模企業	(93)	▲5	▲3	▲9	▲11	(▲2)	▲10
小規模企業	(332)	▲5	▲4	▲5	▲6	(▲1)	▲5

付表 9 雇用（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	+33(▲33→±0)
	窯業・土石	+17(▲50→▲33)
	低下した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	▲33(▲17→▲50)
	プラスチック製品	▲28(▲43→▲71)
	精密機械	▲15(▲25→▲40)

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	+19(+14→+33)
	不動産業	+21(▲50→▲29)
	その他繊維卸	+11(▲20→▲9)
	低下した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	▲10(▲40→▲50)
	建設業	▲10(▲42→▲52)

		2017年	2018年				
		(社数)	11月	2月	5月	8月	(前回比) 11月予想
全産業	(441)	▲42	▲45	▲39	▲40	(▲1)	▲40
製造業	(219)	▲42	▲45	▲35	▲36	(▲1)	▲39
和装繊維	(9)	0	▲11	0	0	(±0)	▲11
その他繊維	(14)	0	▲21	▲7	▲7	(±0)	0
金属製品	(25)	▲39	▲36	▲57	▲48	(+9)	▲40
機械業種	(76)	▲54	▲59	▲42	▲46	(▲4)	▲55
一般機械	(30)	▲61	▲65	▲41	▲43	(▲2)	▲50
電気機械	(25)	▲54	▲59	▲58	▲52	(+6)	▲71
輸送機械	(6)	▲14	▲40	▲17	▲50	(▲33)	▲33
精密機械	(15)	▲59	▲53	▲25	▲40	(▲15)	▲47
食料品	(30)	▲50	▲45	▲23	▲30	(▲7)	▲37
木材・木製品	(6)	▲43	▲43	▲33	0	(+33)	▲33
紙加工・印刷	(19)	▲30	▲33	▲35	▲32	(+3)	▲21
化学	(12)	▲50	▲55	▲33	▲42	(▲9)	▲50
プラスチック製品	(7)	▲50	▲43	▲43	▲71	(▲28)	▲71
窯業・土石	(6)	▲60	▲71	▲50	▲33	(+17)	▲33
その他製造	(15)	▲40	▲21	▲27	▲27	(±0)	▲20
非製造業	(222)	▲42	▲46	▲43	▲43	(±0)	▲42
卸売業	(72)	▲27	▲29	▲27	▲29	(▲2)	▲21
和装繊維卸	(6)	33	17	14	33	(+19)	33
その他繊維卸	(11)	▲18	▲9	▲20	▲9	(+11)	0
機械器具卸	(12)	▲15	▲36	▲40	▲50	(▲10)	▲33
食料品卸	(6)	▲33	▲43	▲43	▲33	(+10)	▲17
その他卸	(37)	▲43	▲38	▲31	▲38	(▲7)	▲33
小売業	(31)	▲39	▲52	▲53	▲48	(+5)	▲45
建設業	(50)	▲49	▲55	▲42	▲52	(▲10)	▲54
不動産業	(14)	▲43	▲36	▲50	▲29	(+21)	▲29
運輸・倉庫業	(19)	▲55	▲62	▲55	▲63	(▲8)	▲63
サービス業	(36)	▲57	▲54	▲54	▲50	(+4)	▲56
大規模企業	(16)	▲57	▲62	▲50	▲63	(▲13)	▲53
中規模企業	(93)	▲46	▲51	▲49	▲43	(+6)	▲28
小規模企業	(332)	▲40	▲43	▲35	▲38	(▲3)	▲22

付表 10 設備投資（「積極的」－「抑制的」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	金属製品	+16(▲4→+12)
	一般機械	+10(▲7→+3)
	輸送機械	+17(▲17→±0)
	和装繊維	+45(▲67→▲22)
	その他繊維	+33(▲40→▲7)
	低下した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲17(▲33→▲50)
	その他製造	▲20(+7→▲13)
	精密機械	▲31(+38→+7)
	化学	▲16(+33→+17)

非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	その他卸	+25(▲17→+8)
	運輸・倉庫業	+22(▲11→+11)
	食料品卸	+29(▲29→±0)
	機械器具卸	+32(▲40→▲8)
	和装繊維卸	+24(▲57→▲33)
	低下した主な業種	DI値の動き
	建設業	▲12(▲6→▲18)
	その他繊維卸	▲52(+22→▲30)

		2017年	2018年				
		(社数)	11月	2月	5月	8月	(前回比) 11月予想
全産業	(440)	▲8	▲8	▲10	▲6	(+4)	▲8
製造業	(219)	▲1	▲3	▲6	▲3	(+3)	▲5
和装繊維	(9)	▲33	▲44	▲67	▲22	(+45)	▲22
その他繊維	(14)	▲19	▲43	▲40	▲7	(+33)	▲21
金属製品	(25)	4	0	▲4	12	(+16)	16
機械業種	(76)	7	6	8	8	(±0)	4
一般機械	(30)	▲3	▲3	▲7	3	(+10)	0
電気機械	(25)	4	4	12	16	(+4)	8
輸送機械	(6)	14	20	▲17	0	(+17)	0
精密機械	(15)	29	27	38	7	(▲31)	7
食料品	(30)	▲13	▲7	▲10	▲17	(▲7)	▲10
木材・木製品	(6)	▲43	▲71	▲33	▲50	(▲17)	▲33
紙加工・印刷	(19)	▲15	▲19	▲30	▲21	(+9)	▲21
化学	(12)	60	45	33	17	(▲16)	8
プラスチック製品	(7)	13	29	0	▲14	(▲14)	▲29
窯業・土石	(6)	0	29	0	0	(±0)	17
その他製造	(15)	0	7	7	▲13	(▲20)	▲27
非製造業	(221)	▲14	▲14	▲13	▲8	(+5)	▲11
卸売業	(71)	▲13	▲10	▲20	▲4	(+16)	▲6
和装繊維卸	(6)	▲33	▲33	▲57	▲33	(+24)	▲33
その他繊維卸	(10)	▲30	▲30	22	▲30	(▲52)	▲40
機械器具卸	(12)	▲15	9	▲40	▲8	(+32)	▲8
食料品卸	(6)	17	14	▲29	0	(+29)	17
その他卸	(37)	▲8	▲11	▲17	8	(+25)	6
小売業	(31)	▲19	▲27	▲13	▲6	(+7)	▲13
建設業	(50)	▲17	▲22	▲6	▲18	(▲12)	▲16
不動産業	(14)	▲7	0	7	7	(±0)	14
運輸・倉庫業	(19)	▲18	▲5	▲11	11	(+22)	6
サービス業	(36)	▲11	▲11	▲20	▲19	(+1)	▲28
大規模企業	(16)	0	15	0	6	(+6)	19
中規模企業	(93)	▲2	▲3	▲7	▲10	(▲3)	▲9
小規模企業	(331)	▲10	▲11	▲11	▲5	(+6)	▲9

付表 11 資金繰り（「余裕」－「逼迫」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	+16(+17→+33)
	化学	+17(±0→+17)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品	▲10(+7→▲33)
	プラスチック製品	▲15(+29→+14)
	精密機械	▲12(+25→+13)
非製造業	電気機械	▲11(+23→+12)
	上昇した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	+23(+10→+33)
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	▲31(+14→▲17)
非製造業	その他繊維卸	▲11(+20→+9)

		2017年		2018年			
(社数)		11月	2月	5月	8月	(前回比)	11月予想
全産業	(441)	11	12	11	10	(▲ 1)	8
製造業	(219)	15	18	16	14	(▲ 2)	12
和装繊維	(9)	56	56	33	44	(+11)	44
その他繊維	(14)	▲ 6	▲ 7	▲ 7	▲ 7	(± 0)	▲ 14
金属製品	(25)	13	16	22	20	(▲ 2)	20
機械業種	(76)	24	26	25	21	(▲ 4)	18
一般機械	(30)	27	32	28	30	(+ 2)	20
電気機械	(25)	27	22	23	12	(▲ 11)	12
輸送機械	(6)	0	0	17	33	(+16)	33
精密機械	(15)	24	27	25	13	(▲ 12)	20
食料品	(30)	3	10	7	▲ 3	(▲ 10)	▲ 13
木材・木製品	(6)	0	14	0	0	(± 0)	17
紙加工・印刷	(19)	0	▲ 5	0	0	(± 0)	5
化学	(12)	20	27	0	17	(+17)	8
プラスチック製品	(7)	13	14	29	14	(▲ 15)	14
窯業・土石	(6)	20	43	33	33	(± 0)	33
その他製造	(15)	7	14	20	20	(± 0)	20
非製造業	(222)	6	7	7	6	(▲ 1)	3
卸売業	(72)	8	15	9	13	(+ 4)	11
和装繊維卸	(6)	0	17	14	▲ 17	(▲ 31)	▲ 17
その他繊維卸	(11)	18	0	20	9	(▲ 11)	9
機械器具卸	(12)	15	9	10	33	(+23)	17
食料品卸	(6)	17	29	14	17	(+ 3)	17
その他卸	(37)	3	19	3	11	(+ 8)	14
小売業	(31)	3	3	7	3	(▲ 4)	3
建設業	(50)	▲ 4	0	6	2	(▲ 4)	▲ 4
不動産業	(14)	43	36	29	21	(▲ 8)	21
運輸・倉庫業	(19)	5	▲ 10	0	▲ 5	(▲ 5)	▲ 11
サービス業	(36)	6	0	0	0	(± 0)	▲ 3
大規模企業	(16)	14	23	25	38	(+13)	38
中規模企業	(93)	17	14	18	15	(▲ 3)	13
小規模企業	(332)	8	11	9	7	(▲ 2)	5

付表 12 金融機関借入増減（「増加」－「減少」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	プラスチック製品	+58(▲29→+29)
	精密機械	+13(▲13→±0)
	木材・木製品	+17(▲67→▲50)
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲22(+7→▲15)
	金属製品	▲12(+4→▲8)
非製造業	輸送機械	▲33(±0→▲33)
	窯業・土石	▲17(±0→▲17)
	上昇した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	+47(▲14→+33)
非製造業	低下した主な業種	DI値の動き
	小売業	▲15(▲17→▲32)
	その他繊維卸	▲37(+10→▲27)

		2017年		2018年			
(社数)		11月	2月	5月	8月	(前回比)	11月予想
全産業	(435)	▲ 8	▲ 13	▲ 12	▲ 17	(▲ 5)	▲ 14
製造業	(216)	▲ 8	▲ 17	▲ 14	▲ 18	(▲ 4)	▲ 16
和装繊維	(8)	▲ 14	▲ 14	▲ 38	▲ 38	(± 0)	▲ 38
その他繊維	(13)	▲ 25	▲ 29	7	▲ 15	(▲ 22)	▲ 31
金属製品	(25)	0	▲ 12	4	▲ 8	(▲ 12)	▲ 12
機械業種	(75)	▲ 9	▲ 12	▲ 14	▲ 19	(▲ 5)	▲ 15
一般機械	(30)	▲ 3	▲ 17	▲ 14	▲ 23	(▲ 9)	▲ 20
電気機械	(24)	▲ 4	▲ 12	▲ 20	▲ 21	(▲ 1)	▲ 17
輸送機械	(6)	0	20	0	▲ 33	(▲ 33)	0
精密機械	(15)	▲ 31	▲ 14	▲ 13	0	(+13)	▲ 7
食料品	(30)	▲ 7	▲ 29	▲ 13	▲ 23	(▲ 10)	0
木材・木製品	(6)	▲ 14	▲ 57	▲ 67	▲ 50	(+17)	▲ 50
紙加工・印刷	(19)	▲ 5	▲ 10	▲ 15	▲ 21	(▲ 6)	▲ 26
化学	(12)	0	▲ 9	▲ 33	▲ 25	(+ 8)	0
プラスチック製品	(7)	▲ 25	0	▲ 29	29	(+58)	14
窯業・土石	(6)	20	0	0	▲ 17	(▲ 17)	▲ 33
その他製造	(15)	▲ 8	▲ 36	▲ 13	▲ 13	(± 0)	▲ 33
非製造業	(219)	▲ 7	▲ 10	▲ 11	▲ 15	(▲ 4)	▲ 12
卸売業	(71)	▲ 3	▲ 6	▲ 7	▲ 13	(▲ 6)	▲ 10
和装繊維卸	(6)	▲ 33	▲ 17	▲ 14	33	(+47)	0
その他繊維卸	(11)	10	0	10	▲ 27	(▲ 37)	▲ 27
機械器具卸	(12)	▲ 15	▲ 9	▲ 20	▲ 17	(+ 3)	▲ 8
食料品卸	(6)	0	0	14	17	(+ 3)	0
その他卸	(36)	3	▲ 6	▲ 11	▲ 19	(▲ 8)	▲ 8
小売業	(31)	▲ 35	▲ 39	▲ 17	▲ 32	(▲ 15)	▲ 29
建設業	(48)	▲ 5	▲ 13	▲ 18	▲ 15	(+ 3)	▲ 10
不動産業	(14)	▲ 8	15	▲ 21	▲ 14	(+ 7)	▲ 21
運輸・倉庫業	(19)	9	5	10	5	(▲ 5)	5
サービス業	(36)	▲ 3	▲ 3	▲ 9	▲ 17	(▲ 8)	▲ 11
大規模企業	(15)	0	17	13	▲ 13	(▲ 26)	0
中規模企業	(93)	▲ 2	▲ 9	▲ 7	▲ 18	(▲ 11)	▲ 10
小規模企業	(327)	▲ 10	▲ 16	▲ 15	▲ 16	(▲ 1)	▲ 16

付図 業種別業況判断の推移（産業天気図）

		2015年		2016年				2017年				2018年			
		月		月		月		月		月		月		予想	
		8	11	2	5	8	11	2	5	8	11	2	5	8	11
DI	全産業	▲ 8	▲ 3	▲ 9	▲ 10	▲ 14	▲ 11	▲ 9	▲ 3	1	2	5	4	1	2
	製造業	▲ 3	▲ 2	▲ 12	▲ 12	▲ 12	▲ 11	▲ 5	4	6	5	9	6	4	10
	非製造業	▲ 12	▲ 5	▲ 6	▲ 8	▲ 17	▲ 11	▲ 14	▲ 10	▲ 5	▲ 1	1	2	▲ 2	▲ 5
全産業		▲	▲	▲	■	■	■	▲	▲	○	○	○	○	○	○
製造業		▲	▲	■	■	■	■	▲	○	○	○	○	○	○	◎
	和装繊維	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	その他繊維	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	金属製品	○	■	▲	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
	機械業種	◎	◎	▲	▲	▲	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	一般機械	◎	◎	○	▲	▲	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	電気機械	■	▲	■	■	▲	■	▲	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	輸送機械	◎	◎	■	■	■	■	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	精密機械	◎	○	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	食料品	○	◎	○	○	○	■	○	○	▲	○	▲	■	■	○
	木材・木製品	■	■	○	■	○	■	○	■	■	■	■	■	■	■
	紙加工・印刷	■	■	■	■	■	■	■	■	○	■	■	▲	■	■
	化学	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	▲
	プラスチック製品	■	■	■	■	■	○	○	○	■	◎	○	◎	○	■
	窯業・土石	○	◎	■	○	■	■	■	◎	◎	◎	○	○	◎	◎
	その他製造	■	■	■	■	▲	■	▲	▲	▲	■	○	■	■	○
非製造業		■	▲	▲	▲	■	■	■	■	▲	▲	○	○	▲	▲
	卸売業	■	■	■	■	■	■	■	■	▲	○	○	○	▲	▲
	和装繊維卸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	その他繊維卸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	▲	■
	機械器具卸	■	○	■	○	■	▲	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	○
	食料品卸	○	○	◎	○	○	○	■	◎	○	◎	○	■	■	◎
	その他卸	■	▲	▲	■	■	■	■	■	○	◎	◎	◎	○	○
	小売業	○	▲	■	■	■	■	■	■	■	■	■	▲	■	■
	建設業	▲	▲	▲	▲	○	▲	○	▲	▲	○	○	▲	○	○
	不動産業	■	○	◎	○	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○
	運輸・倉庫業	■	○	▲	▲	○	▲	■	○	○	○	○	○	○	■
	サービス業	▲	◎	◎	○	■	▲	▲	▲	▲	■	▲	○	▲	○

◎ DI:10以上
○ DI:0～9
▲ DI:▲1～▲9
■ DI:▲10以下